

## ◆ゲストプロフィール

◇金原 瑞人（かねはら・みずひと）

1954年、岡山市生まれ。法政大学教授・翻訳家。訳書は児童書、ヤングアダルト小説、一般書、ノンフィクションなど500点以上。訳書に『不思議を売る男』『青空のむこう』『さよならを待つふたりのために』『国のない男』『月と六ペンス』『文学効能事典』『リンドバーク 空飛ぶネズミの大冒険』、エッセイ集に『翻訳家じゃなくてカレー屋になるはずだった』『サリンジャーにマティーンを教わった』、日本の古典の翻案に『雨月物語』『仮名手本忠臣蔵』など。HPは、<http://www.kanehara.jp/>

◇東 雅夫（ひがし・まさお）

1958年、神奈川県生まれ。アンソロジスト、文芸評論家。1982年から「幻想文学」「幽」編集長を歴任。2011年、『遠野物語と怪談の時代』で日本推理作家協会賞を受賞。著書に『百物語の怪談史』『文学の極意は怪談である』、編纂書に筑摩書房版『文豪怪談傑作選』、汐文社版『文豪ノ怪談ジュニア・セレクション』ほか多数、監修書に岩崎書店版『怪談えほん』ほかがある。最新刊に『猫のまぼろし、猫のまどわし』（創元推理文庫）など。

HPは、<http://blog.livedoor.jp/genyoblog-higashi/>

## ◆ふしぎ図書館って？

2012年11月、田原市中央図書館2階に「泉名月記念ふしぎ図書館」がオープンしました。「ふしぎ図書館」は、泉名月\*の業績を顕彰するとともに、泉鏡花や柳田國男（日本の民俗学の創始者。鏡花と親しく、田原にも縁が深い）にちなみ、幻想文学の世界を幅広く紹介するコレクションです。

ぜひ、ふしぎな本の世界への扉を開けにお立ち寄りください。

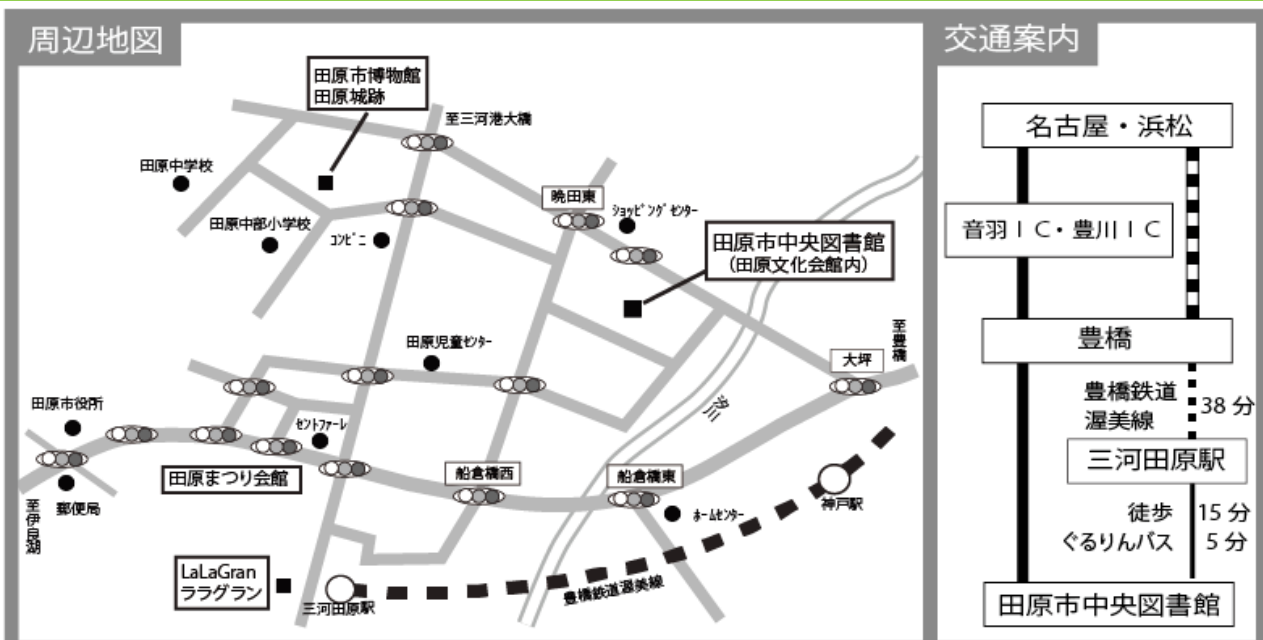
\* 泉名月 いずみ・なつき（1933-2008）・・・田原市出身の作家。数多くの優れた幻想文学を著した文豪・泉鏡花の姪で養女。泉鏡花記念館名誉館長。鏡花文学の研究と普及に尽力した。

## ◆申し込み

・9月1日（土）10：00から

◆直接（中央・赤羽根・渥美） ◆電話（0531-23-4946） ◆メール（[tosho@city.tahara.aichi.jp](mailto:tosho@city.tahara.aichi.jp)）

- ・メール申し込みの際には、件名「ふしぎイベント申し込み」、氏名、電話番号、メールアドレスを明記。
- ・イベント②③④の申し込みについて、締め切りは9月24日（月祝）17：00まで。
- ・イベント②③については、9月24日（月祝）を過ぎて定員に満たない場合、先着順で定員まで受け付けます。
- ・イベント④の申し込みの際には、住所、氏名、電話番号、生年月日を明記。
- ・イベント④の抽選の結果は、10月10日（水）までに郵送にてお知らせします。



問い合わせ：田原市中央図書館 ☎0531-23-4946